

公表日 2025年 12月 20日

事業所名 こばんはうすさくら 志木教室

保護者等数(児童数) 21名 回収数 21件(割合100%)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	2	0	1	身体を動かすときは人によって狭さを感じてしまう。	貴重なご意見ありがとうございます。法令上は問題ございませんので、ご安心ください。また、活動の際は留意してまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15	1	0	5		今後も適切な配置をしてまいります。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	2	0	2		分かりやすい構造化が続けられるように努めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	0	0	1		清潔な環境を続けられるように努めてまいります。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	2	0	2		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	2	0	0		楽しみながら学べるプログラムを継続してまいります。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20	0	0	1	学校に様子を見に行ってくださり、いつもよりさらに理解してくださってありがとうございます。	ありがとうございます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	0	0	3		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	1	0	1	もう少し具体的な個別支援をお願いしたい。またその結果など何がどう変化したのか示してほしい。	お子様の課題や保護者様のニーズに合った支援や結果のお伝えができるように努めてまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	2	0	0		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	4	3	5	9		現在は交流をしておりません。今後、検討してまいります。
保護者へ	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15	1	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トーリーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	1	2	2		今後はより多くの方にご参加いただけるよう、ご案内やご説明をしてまいります。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができると思いますか。	18	2	0	1	こばんでの様子に変化があると帰りに話してくださりこちら（家）様子をよく聞いてくださります。	お子様の様子で気になることがございましたら、いつでもお問い合わせください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	4	1	1		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	1	0	0		

の説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	2	2	1		多くのご家族様に参加していただけるように、定期的に開催させていただきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	3	1	0		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	1	0	1		今後も分かりやすくお伝えできるように努めてまいります。保護者会も多くの方にご参加いただけるようにしてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	21	0	0	0		今後も様々な発信をさせていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19	1	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	0	0	3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20	0	0	1		定期的に実施させていただいております。多くのお子様にご参加いただけるような機会の提供ができるように、努めてまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	1	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	0	0	2		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	21	0	0	0		お子様達が安心して通っていただけるように、努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	19	2	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	3	0	1		今後もお子様や保護者様にとって、より良い支援ができるよう目指して参ります。

公表日

2025年 12月 20日

事業所名

こばんはうすさくら 志木教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1	法令以上の広さがある。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1	法令以上に職員の配置を行っている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	清掃員や職員が日々の清掃や消毒も行っている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	2	事前、事後のミーティングではアジェンダを決めて実施している。	今後も継続してまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		振り返りミーティングを行い、業務改善の検討と実行を行っている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		面談やミーティングの場を設けている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	1	第三者評価はなし。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	ジョブメドレーの研修アカウントがある。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		HUGやHPにて公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	1	アセスメントと面談から、個別支援計画書の作成を行っている。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	1	カンファレンスを行い、意見を反映している。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		共有を必ず行い、支援前に各自確認する取り組みを行っている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5			今後は本人支援はもちろんのこと、移行支援や家族支援に目を向け、お子様の最善を意識した計画書の作成を行って参ります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	2	職員で話し合いお子様に合うものを作成している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		イベントの開催や原則毎日、違うプログラムになるよう構成されている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	1	一人ひとりに合わせた計画書の作成を作成している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		事前ミーティングを行っている。	

適切な支援の提供	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		事後ミーティングを行っている。時間の都合上、できない職員がいるときもある。	翌日に事後ミーティングの内容の共有を行い、振り返りを行って参ります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		日々、支援内容に則って記録を取っている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	5			
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		スケジュールの中で活動を選択して実施できる工夫や各児童が話し合い選択する時間を設けている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		主に児発管が対応を行っている。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	小学校や学童クラブと積極的に連携を行っている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		担任と連携を図っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	1	情報共有を行い、それを踏まえて計画書に乗せることが出来ている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	2	できる限りの情報提供を行っている。また、相談支援事業所とも連携を図っている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパー・バイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2	連絡を取り情報共有をする機会はある。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	1	4		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	2	協議会への参加を積極的に行っている。	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		保護者への報告を密に行っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5		保護者会や必要に応じて個別に機会の提供を行っている。	保護者様全体に伝わるように、情報発信を積極的に行ってまいります。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		契約時に説明を行っている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		支援内容の説明及び支援内容のご同意をいただいている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		必要に応じて、面談を行い、家族支援を行っている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5		保護者参加型のプログラムなど、保護者の交流できる場の提供を行っている。	今後も継続してまいります。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		苦情の受付や対応等エスカレーションフローを法人で定めている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5		HUGやHPにて、活動の様子などの発信をしている。	今後も継続してまいります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		施錠管理の徹底等を行っている。	

	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	1		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		訓練はプログラムにも取り入れている。	今後も継続してまいります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		アレルギー一覧の作成とおやつ提供時にはアレルギー成分のチェックも行っている。	今後も継続してまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		会議を2ヵ月に1回必ず行っている。日々の記録を残し閲覧できる環境になっている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		研修や個人面談での確認、法人全体でのアンケート調査を行っている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5			